

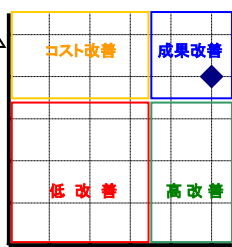
平成20年度 事務事業評価シート

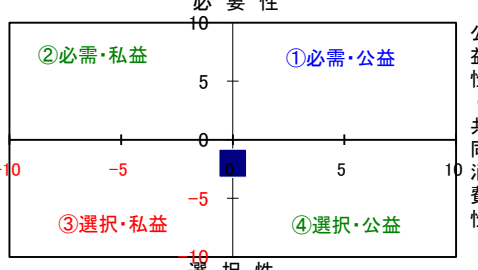
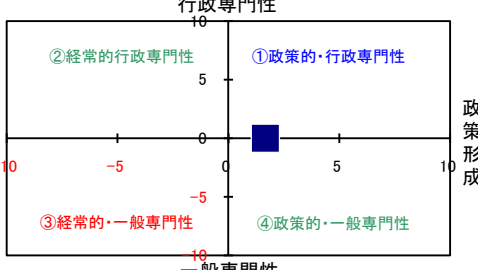
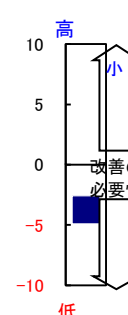
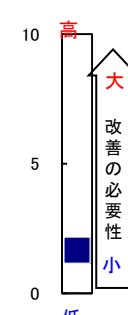
事前評価日	平成20年5月19日	No.	3011 06
-------	------------	-----	---------

基 本 事 項	事務事業名		戦没者遺族支援事業		所管部署名	健康福祉部 社会福祉課 地域福祉係				
	事業期間		特定不可 ~ 未設定	事業年齢	-	事前評価責任者	岡田忠篤	連絡先	048 - 982 - 9602	
	事業区分		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		根拠法令等	戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法			
	事務事業の性質		毎年繰り返し			執行方法	直営			
	基 本 の 計 画 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
		大綱	心ふれあうひらかれたまちづくり(市民交流部門)			歳 出 予 算 科 目	事業名	平和のつどい開催事業		
		大柱	平和で思いやりのある地域社会づくり				会計区分	一般会計		
		中柱	平和意識の高揚				款	民生費		
	小柱	平和意識の高揚			項		社会福祉費			
	第4期実施計画の位置付け		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		目	社会福祉総務費				
個別計画の位置付け	計画名	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		前年度の事務事業有無・管理番号	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		301106			
事 目	対象(誰を、何を)	市民 戦没者等遺族、吉川市遺族会			手 段 (どのような事業を行うのか)	「平和のつどい」の中で戦没者追悼式を挙げる。戦没者等の遺族に対し、弔慰金の受付を行い、国に進達する。				
	対象年齢	00	99	全年齢						
的 意 図 (対象にどのような状態になってほしいのか)	・戦没者に追悼の意を表し、戦争の悲惨さと平和の尊さを考えてもらうようにする。 ・戦没者等の遺族に対する第八回特別弔慰金の受付業務を円滑に行えるようにする。			事 務 事 業 を 取 巻 く 環 境 の 変 化 ・ 実 施 上 の 課 題	遺族の高齢化による「平和のつどい」への参加者の減少					
									類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
業務プロセス(No.・名称)		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		610601	戦没者追悼式					
事業関連ホームページ		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無								

区分	区 分	平成18年度	平成19年度	平成20年度			平成21年度	平成22年度	
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)	
投 入 コ ス ト	① 直接事業費	132	123	124	124	0	124	124	
	② 人件費	正職員直接投入人員	0.24人	0.12人	0.12人	0.05人	-0.07人	0.05人	0.05人
		正職員間接投入人員	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人	0人	0.01人	0.01人
	③ 間接経費(加算)								
	④ コスト対象外(除外)								
	⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	2,241	1,242	1,254	628	-614	629	629	
資 源	⑥ 国庫支出金								
	国補助率								
	⑦ 県支出金								
	県補助率								
	⑧ 市債								
特 定 財 源	⑨ その他								
	⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)								
	受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	2,241	1,242	1,254	628	-614	629	629	
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり		<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独					

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
			目標(見込)値	目標(見込)値	目標(見込)値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 市民	人	62,700	64,270	65,860	67,660	69,170
	各年度末総人口		63,083	64,419	65,305		
活 動 指 標	② 遺族会員	人	280	280	280	310	310
	入会、脱会、死亡による増減		270	255	309		
成 果 指 標	① 追悼式実施回数	回	1	1	1	1	1
	追悼式実施回数		1	1	1		
成 果 指 標	① 出席者数	人	160	160	160	160	160
	出席者実数		150	145	150		
成 果 指 標	②						
	②						

業 績 評 価	区分	評価指標名(上段) / 指標の性質(下段)	平成18年度	平成19年度	平成20年度	成果向上とコスト改善ポジション 現状成果水準・コスト改善の取組を 今後も維持・発展 	
	目標 達成 度	活動結果	① 追悼式実施回数 増加することが良いとされる指標	100.00% ★★★★★ 達成された	100.00% ★★★★★ 達成された		100.00% ★★★★★ 達成された
		成果結果	① 出席者数 増加することが良いとされる指標	93.75% ★★★★ 概ね達成された	90.63% ★★★★ 概ね達成された		93.75% ★★★★ 概ね達成された
	効率 性	結果	単位 当たり コスト ① 追悼式実施回数	単位 円/回	平成19年度 1,242,400		平成20年度 628,495 ↑
結果		単位当たり経費変動率(当該年度単位コスト÷前年度単位コスト)÷前年度単位コスト)		-49.41%	コストが減少している		
備 考	説明	人件費減少によりトータルコストが減少した。これまで直接事業費の削減に取り組んできており、これ以上の削減は困難な状況にある。					

官 民 役 割 分 担 評 価	公共性	実施主体の妥当性	市の関与の 妥当性	受益者負担の 妥当性
	<p>提供の対象者は偏りが無いが、日常生活に必要な不可欠でないサービス</p>  <p>私益性・個人消費性</p> <p>必要性</p> <p>② 必需・私益</p> <p>① 必需・公益</p> <p>③ 選択・私益</p> <p>④ 選択・公益</p> <p>選択性</p> <p>公益性・共同消費性</p>	<p>政策的意決定を必要とするが、突出した行政上の専門知識を必要としないサービス</p>  <p>行政専門性</p> <p>② 経常的行政専門性</p> <p>① 政策的行政専門性</p> <p>③ 経常的一般専門性</p> <p>④ 政策的一般専門性</p> <p>政策形成</p> <p>経常業務</p> <p>一般専門性</p>	 <p>改善の必要性</p> <p>高</p> <p>低</p>	 <p>改善の必要性</p> <p>高</p> <p>低</p>

事 業 性 評 価	区分	評価	評価判断理由
	妥 当 性	役割分担	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 問題あり
目的 (対象・手段)		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 問題あり	恒久の平和は、全市民共通の願いであり対象は適切と考える。また、戦没者に追悼の意を表すためにも8月に追悼式を行うことは妥当である。
意 図		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 問題あり	恒久の平和は、全市民共通の願いであり、意図は適切である。
有 効 性		成果向上 の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
備 考	上位施策への 貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	平和意識の高揚のため、戦没者に追悼の意を表し、平和について考える機会を設けることは基本計画に合致している。
	コスト改善の 余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	主たる支出は、献花用の菊花であり、コスト削減は困難である。
	受益者負担 の適正化余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	参加者が直接利益を享受するものではないため、参加者の負担は適切でない。

改 革 改 善	これまでの事業の改善状況とその内容	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 既に改善済 <input type="checkbox"/> 改善を検討したが、実施に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 改善した事項は、ない
	二一ズ等の状況と課題	出席者の多くが遺族の方で占められているため、年々出席者数が減少している。今後は、いかに一般市民が参加しやすい環境づくりを進めるかが課題である。
	今後の改革改善策	一般市民への平和のつどい開催の周知をし出席者の増加を図る。
	改革改善により期待される効果	市民の平和への意識の高揚が一層高まる。

事業の 次 評 価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了
	「改善のうえで継続」 の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善する(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化する
	「今後の方針」 の説明 (計画内容等)	

一 次 評 価	一次評価日	平成21年6月26日	一次(事後)評価責任者	関根 勇
二 次 評 価	今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了		
	「改善のうえで継続」 の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善する(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化する		
	説明			
	二次評価日			